

令和7年5月1日

令和7年度 飯田下伊那文化芸術・スポーツ活動 エンジョイスクエア 2025

実施要項（概略）

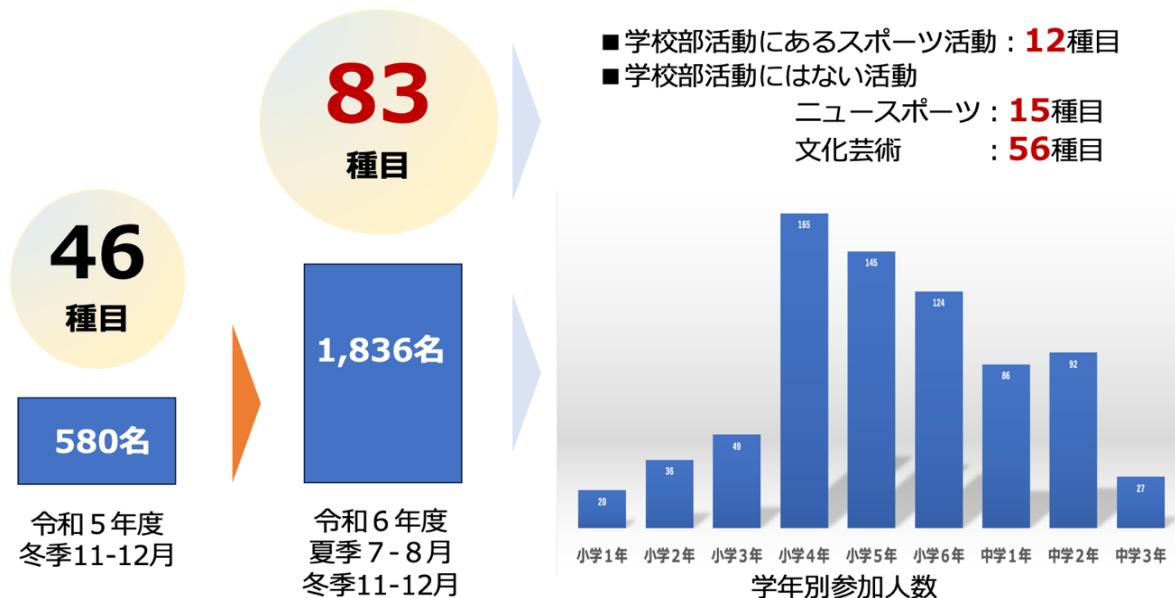
エンジョイスクエア実行委員会

【はじめに】

令和2年2月7日、飯伊市町村教育委員会、南信教育事務所飯田事務所が主催し、14市町村の教育委員会やスポーツ協会、PTAを含む関係者が一同に会し、「飯伊地区の中学生の部活動を考える会」を発足。後に、名称を「飯伊地区ジュニア期の文化芸術・スポーツ活動検討委員会」と変更しながら、自治体を超えた地域（広域）全体として、幼児から高校生までの文化芸術・スポーツ活動をどう創造し、持続可能なものにするのか、検討を進めてきた。

令和4年度からは、「より具体的な取り組みへ」という方向性のもと、休日部活動の地域移行を見据え、令和5年度に「エンジョイスクエア」を試行的に実施することを合意した。

令和5年11、12月の休日、祝日、8週間にわたって、46種目の文化芸術・スポーツの講座が開催され、のべ580名の児童・生徒が参加した。令和6年度は、夏季7、8月、冬季11、12月の年2回、それぞれ8週間にわたって、83種目の講座が開催され、のべ1,836名の児童・生徒が参加した。



【1】目的

エンジョイスクエアは、多様な文化芸術・スポーツ活動を通じて、子どもたちが自らの興味や関心を広げ、生涯にわたって幸福感（ウェルビーイング）を享受できる地域社会の実現を目指す。

（1）多様な体験活動／子どもたちが好きなことに出会える環境づくり

「地域の子供たちは、学校を含めた地域で育てる」という理念に基づき、学校の既存の部活動だけではできない地域の社会教育活動として、学校に登校できない子どもや障がいのある子ども、部活動に所属していない子どもも含め、すべての子どもたちが好きなこと、やりたいことを、体験できる文化芸術・スポーツの環境を構築する。

（2）第三の居場所／子どもたちが安心できる居場所づくり

自分のやりたいことに主体的・内発的に取り組むことで、自由でリラックスができ、自己肯定感が形成される場所を提供する。学校やクラス、世代を超えた仲間が好奇心で結ばれ、子どもたちが安心して過ごせるコミュニティ空間（居場所）を創造する。

（3）文化芸術・スポーツ活動の普及／次世代の担い手づくり・まちづくり

地域の文化芸術・スポーツ活動を持続可能なものにするために、関連団体、企業、学校などが相互に連携し、子どもたちが生涯にわたって、複数の種目や分野の活動を気軽に体験できる環境を整える。活動の普及や担い手づくり、人と人との繋がりの機会とする。

【2】活動方針

エンジョイスクエアは、企業・団体・個人などの「主管団体」が「講座」を企画・運営する、子どもたちのための非営利の社会教育活動である。入会の勧誘や商品の販売、利益の獲得などを目的とした営利活動は行わない。

以下の3つを基本方針とする。

（1）“楽しい”体験活動

子ども一人ひとりが主役であり、本人の「楽しいからやる」意欲を大切にする。

（2）“仲間ができる”活動

好奇心で結びついた、互いに認め合う子どもたちの「つながり」を大切にする。

（3）“安心安全な”学びと遊びの環境

子どもたちが安心できる居場所となるため、（公財）飯田市スポーツ協会が策定する「指導者的心得6カ条」を遵守する。

「私たちは、文化芸術・スポーツの指導者として、保護者とともに、子どもの最大の理解者であり最高の応援者となるために、以下のことを大切にします」

1. お互いを認め合える“人”を育てます。
2. プレイヤー自身が“考える”ことを尊重します。
3. 勝敗よりも、プロセスを重視します。
4. 怪我やバーンアウト（燃え尽き）から守ります。
5. 指導のあり方を学び続けます。
6. 生涯、文化芸術・スポーツを楽しめる大人に育みます。

【3】実施体制

- **主催**：エンジョイスクエア実行委員会
- **共催**：南信教育事務所飯田事務所・飯伊市町村教育委員会連絡協議会（飯田市／松川町／高森町／阿南町／阿智村／平谷村／根羽村／下條村／壳木村／天龍村／泰阜村／喬木村／豊丘村／大鹿村）・（公財）飯田市スポーツ協会・下伊那郡体育協会
- **協力**：飯田商工会議所

【4】活動概要

- **期間**：夏季2025年 6月28日（土）～8月24日（日）（9週間）
冬季2025年 11月1日（土）～12月28日（日）（9週間）
※回数や時間、内容は自由に設定できる。
- **実施日**：原則として、土曜日、日曜日、祝日開催
- **対象地域**：原則として、飯田下伊那郡の14市町村
- **対象学年**：原則として、小学生（4～6年生）、中学生（1～3年生）
- **参加費**：1回500円（年間保険代800円含む・材料費等は別途徴収）

【5】参加者（児童・生徒）の安全確保

エンジョイスクエアでは、子どもたちが安心・安全に参加できる環境づくりを最優先にする。講座の運営は、主管団体の責任のもとで行い、参加の申請時には「活動内容」と「安全のための配慮事項」を必ず記載し、事務局が内容を確認する。

また、参加者の保険加入の流れについては、以下の通りとする。

- **保険の加入について**
すべての参加者（児童・生徒）は、「スポーツ安全保険（加入区分A1）」への加入を必須とする。年間掛金は1人あたり800円。
- **保険加入の手続き**
児童・生徒から講座への申込があった時点で、事務局が保険の加入手続きを行う。主管団体による個別の手続きは不要。

□ 主管団体の役割

主管団体は、参加にあたり、申請時に「活動内容」と「安全のための配慮事項」を明記し、それに基づいて、子どもの安全・安心を第一に運営する。

□ 事故・けがが発生した場合

万が一の際には、速やかに以下のいずれかにご連絡ください。

NPO法人南信州クラブ（担当：小澤 090-3346-5155）

一般社団法人未来地図（担当：代田 090-1662-9629）

【6】主管団体の3種類の類型《クラブの概念的分類》

主管団体を以下の3つのタイプ（E型・ME型・SU型）に分類する。その目的は、講座を体験した子どもたちが「もっと続けてみたい」と希望した場合、どの程度その活動を継続できる可能性があるかを、事務局が事前に把握するために行う。

主管団体は、参加申請時に、自分たちの団体の活動内容が以下のどの型に該当するかを選択する。

■ E型（Enjoy）：エンジョイスクエア期間内の単発的な体験活動

■ ME型（More Enjoy）：月に1回程度で、ゆるやかに継続する活動

■ SU型（Skill Up）：週に1～4回程度、定期的、継続的に取り組む活動

特に、ME型、SU型のクラブにおいては、講座が“体験入会”のような扱いにならないよう注意し、参加者への強引な勧誘や過度な引き込み行為は厳禁する。

ただし、以下の対応は、参加者・保護者の了承を得た上で行うことができる。

- ・SNSや連絡用ツールへの登録案内
- ・クラブ紹介チラシの配布
- ・「もっとやりたい」と希望する参加者への個別相談

